

クラウド型IoT遠隔漏水監視システム リークネットワークセルラー LNL-C

IoT・AI技術によるDXを活用した危機管理の新しいカタチ



大口径管路



非耐震管路



基幹管路



災害時重要給水施設管路



遠隔地管路



漏水多発管路



水道付帯施設



国道横断管路



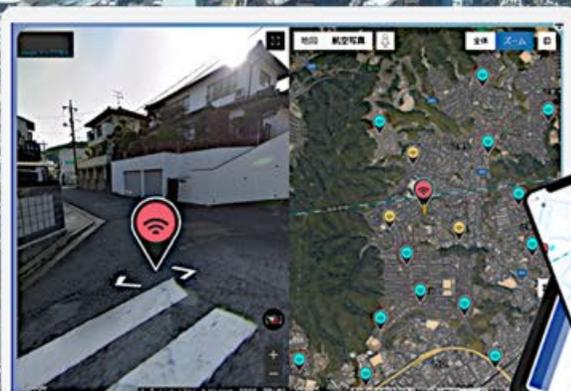
鉛管残存管路



経年化管路



軌道下横断管路



LNL-Cは、DXにより管路維持管理業務の省力化・無人化を推進するシステムです。

《IoT型のサービス》

•水道付帯施設に設置する漏水センサーが、常時監視する水道管の振動音をデータ化し、クラウド上のサーバーに伝送します。

《AIがリスクを判定》

•サーバーに蓄積されるデータをAIが学習し、ロガー設置箇所の漏水発生リスクを算出します。
•利用者はアプリ上で判定結果をいつでもどこでも知ることができ、監視対象管網の最新状況を常に把握できるようになります。

《お悩みを解決》

•LNL-Cは、漏水調査を臨時に、あるいは定期的に行っても解決しなかった「管路状態の常時把握」を実現します。
•また、災害時には、発災前後の管路状態の確認が可能となるため、復旧計画の策定と早急な対応が期待できます。

フジテコム リークネットワークセルラー LNL-C



漏水監視サービスをはじめますか？

はい(Y)

継続(C)

増台(I)

AIを用いた判定で漏水の発生を判定・通知

～クラウド型IoT遠隔漏水監視システム～
リークネッツセルラー (LNL-C)

重要基幹管路や経年化管路等の
適切な資産管理をサポート



管路状態監視により漏水の早期発見・早期修繕で事故を未然に防止



お問い合わせ

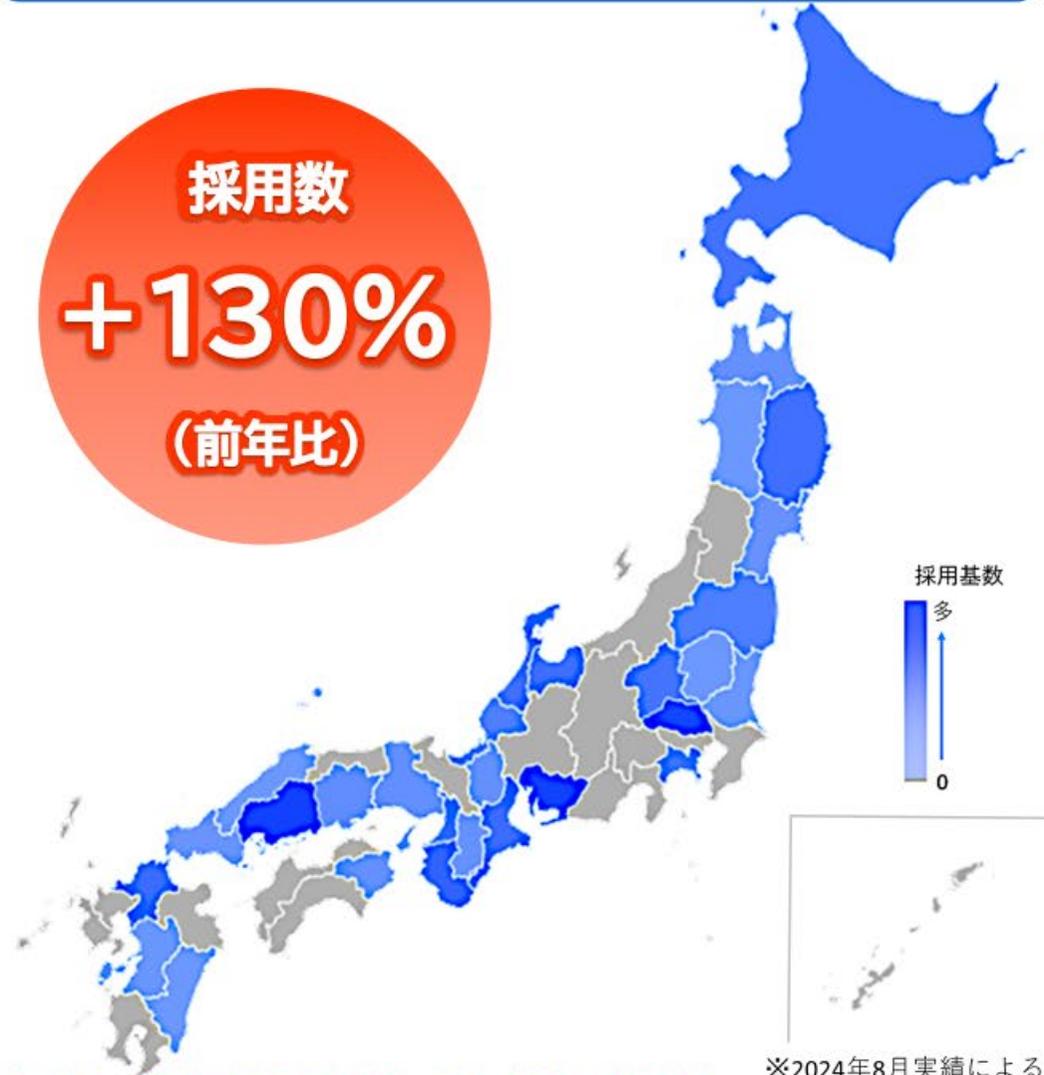
フジテコム株式会社	本社	03-3862-3196
札幌	中部	052-933-4891
北日本	大阪	06-6362-6755
東京	広島	082-261-0939
信越	九州	092-474-3225



説明動画

管路状態監視のご採用が年々増加しています

採用数
+130%
(前年比)



3年間でご採用数約7倍！！急成長の採用増
フジテコム リークネッツセルラーが選ばれる理由

- ・IoTやクラウドを利用した新たな技術の導入による管理技術の高度化
- ・管路の状態監視による供給機能の安定化と危機管理の強化
- ・IoT/AIを活用したDX化推進による、業務効率化や生産性の向上
- ・維持管理情報の蓄積・共有とマイクロマネジメントへの活用